

JOB No.
22

計測機器のエンジニア

職場ではこんな人も働いています

- 製造
- 品質保証
- 生産管理・購買
- 営業
- 総務
- 経理

この仕事のキーワード

- ☐ 製品開発
- ☐ 技術研究
- ☐ マーケティング
- ☐ 計測機器
- ☐ 光学式センサ
- ☐ 技術調査・試作

こんな人に向いています

- ☐ 新しい技術に興味がある人
- ☐ 好奇心・探究心がある人
- ☐ 様々な業界に興味を持てる人
- ☐ コミュニケーションをとることが好きな人



チームみんなと協力して開発しています

計測機器は、最先端の半導体やエネルギー、食品、医薬品、身近な自動車まで、様々な産業分野で必要とされています。私の仕事は、お客様のもとへ直接足を運んで、お話をうかがって、チームの仲間と協力しながら新しい製品を開発することです。SDGsや脱炭素化といった社会的な課題も多く、開発は簡単ではありません。それらの課題を解決できる製品をお届けした時、お客様に喜ばれ、社会的な意義も感じて、達成感とやりがいはい大きいです。

check!
私がこの仕事に就いたきっかけ

子供の頃から新しい技術やファッション、文化に興味があって、時代の流行を調べたりするのが好きでした。大学では化学を専攻し、仕事先は新しいことに触れられる研究職がいいと思っていたところ、地元の上田で、ここが条件にぴったりだと思い入社を決めました。

入社4年目 依田さん

計測機器のエンジニアの仕事内容

マーケティング

お客様との打ち合わせのあと、まずは世の中の流行やライバル製品のことをしっかりと調べます。それがお客様の欲しいと思うオンラインワンの製品開発につながります。



技術調査

これから開発しようとしている技術について、すでに開発している人がいないか、どうすれば実現できるか、専門家の方にも相談しながら、事前に調査をします。



試作

新製品のアイデアを具体的なカタチにしたのが試作品です。予想通りに動くか確認します。



検証

製品として売り出すために、必要な性能を満たしているか、実際に使う条件を想定してテストします。



必要な資格・スキル

- 特に必要な資格はありません。
- 英語力は、海外の知識を得たり、外国人との打ち合わせの機会もあるため、とても役に立ちます。

長野計器株式会社

本社:東京都大田区東馬込1-30-4 丸子電子機器工場:上田市御岳堂2480
TEL/本社:03-3776-5311 丸子電子機器工場:0268-42-7530
設立/1948年12月 従業員数/771名(単体)
支店/生産拠点2工場、研究・開発拠点1事業所、全国14営業所

NKS 長野計器



HP

会社見学
OK

職場体験
OK

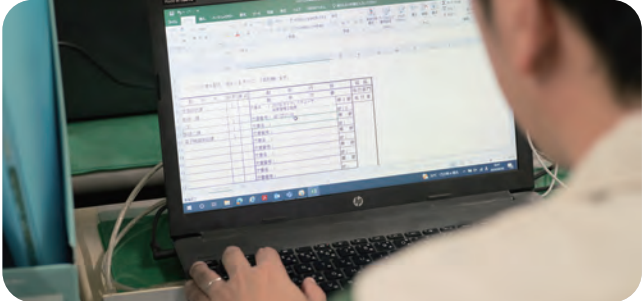


長野計器株式会社ではこんな仕事をしています



製造（製品の組立や調整）

工具や機械設備を使用して、圧力センサや圧力計などの計測機器製品の組立を行います。決められた手順で正確に、できるだけ早く作業ができるよう、創意工夫しながら仕事を進めます。



品質保証（製品の品質管理）

計測機器製品を購入していただくお客様に安心して使ってもらうため、決められた通りに正しく作業を行っているか、完成した製品に間違いがないかを確認します。



営業（お客様への販売活動）

お客様を訪問して話し合いをしながら、それぞれのお客様のお役に立てるように、目的や希望に合った計測機器製品を提案して、購入いただきます。また多くのお客様を訪問できるよう、販売活動の計画を立てます。



生産管理（製品を製造する計画と管理）

計測機器製品を製造する計画を立てて、その通りに進められるように確認を行います。またお客様からいただいた注文を整理して、期限までに確実にお届けできるよう、チェックをします。

未来技術遺産に登録

長野計器の前身である東京計器製作所が1924年に製作した「分銅式標準圧力計」は、独立行政法人国立科学博物館の重要科学史資料、「未来技術遺産」に登録されています。この製品は全国の官庁や会社、学校などで圧力計の検定や試験に使用されました。また、創業当時に圧力計の製作に使われた「金敷・金槌」と「3本ローラー式ブルドン管成形機」も「未来技術遺産」に登録されており、当社が国産圧力計の発展に貢献したことを評価いただきました。



分銅式標準圧力計



金敷・金槌